

目標達成計画

作成日: 平成 24年 2月 1日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	消防署協力で8月に昼間を想定した避難訓練を実施し、緊急通報装置を設置し通報についても消防署と連携を図っている。消火器やスプリンクラー等防災器具の取扱いの訓練にも取り組んでいるが、地域に対して訓練への参加呼びかけはなく、協力体制の整備には至っていない。	夜間を想定した避難訓練の実施と、近隣の方と協力体制の整備を行っていく。	夜間1人体制時を想定した避難訓練の実施。施設にて消防による救命救急講座の開催を行い、その際近隣の方の参加を呼び掛け、協力体制の強化を行う。	6ヶ月
2	52	玄関には正月飾りで季節を表し、共用空間は明るく、オープンキッチンでは入居者が職員と食事やおやつ作りに参加している。地域交流室と称している空間には、幾つかのソファを設置し入居者がテレビを見たり、昼寝等で過ごしているが、来訪者の滞在中は入居者の行動に支障をきたしている。	入居者の行動に支障をきたさないようなスペース作りを行う。	廊下の片側のソファをなくし、手すりを有効活用する。また、廊下奥のスペースをパーティションで区切り、来訪者滞在中の入居者の行動に支障をきたすことのないよう配慮する。	1ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。